(参考)昨年度の活動レポート

環境大臣賞（小学校の部）福島市立土湯小学校（福島県）

活動レポート９枚中２枚抜粋

団体名・グループ名

土湯っ子ホタル見守り隊

活動の場所（様子や環境など）

学校の池、土湯温泉町荒川、鴉川

タイトル

足湯に入りながら、美しい光を眺めたい

～30年前の光をもう一度～

活動を始めたきっかけ（２００５年）

２年前の新聞の記事から私たちが住んでいる土湯に30年前ホタルが飛んでいたことを知りました。この記事を読んで、どうしてホタルが土湯からいなくなってしまったのかということについて疑問を持ちました。

ホタルマップ作り

すてきな光を放つホタルがどうして土湯から消えてしまったのかという疑問を解決するために、「ホタル放蛍した所」と、「今も蛍もいる所」、「最近、ホタルがいる所」について、地域の人にインタビューをしてホタルマップを作りを行いました。ホタルマップを作ったことでホタルがいなくなってしまった場所は川の護岸が多いことがわかりました。そのため、ホタルがいなくなってしまった原因は、川の流れや地形の変化ではないかという予想をしました。

「黄色いところは以前ホタルがいたところ」

音はたくさんいたんだね。

土湯小学校ホタル第一号（２年前）

ホタルの生態を調べるために、ホタルの飼育を学校で始め７月には土湯小学校の校舎の中で初めてホタルの成虫の姿を見ることができました。飼育を始めた頃は、ホタルの幼虫が美しい光を放つ成虫と全然似ていなくて気持ち悪いと思いました。しかし、飼育して

カワニナ発見

ある時、遊んでいた時に、ボールが学校の側溝に落ちて、そのボールを拾おうとした時にカワニナがいるのを見つけました。最近、ホタルを飼育するために、カワニナが乱獲されていて少なくなっているということを聞いて残念に思っていましたが、学校の側溝でカワニナを見つけてうれしくなりました。さっそく、学校の池に小さなカワニナを放流しました。この時、カワニナがいる土湯小学校は自然がある美しいところにあるのだなあと思いました。そして、この土湯の自然を守っていかなくてはならないと思いました。

学校の池の名前を募集

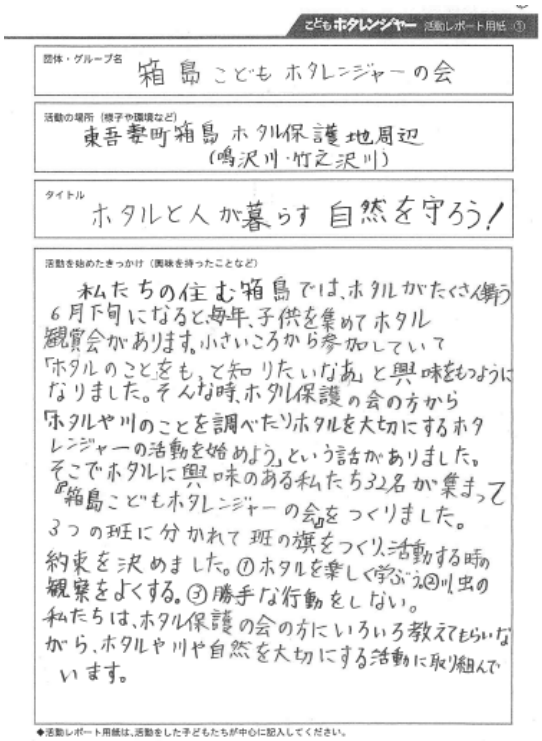
より親しみを持つために、学校の池の名前を全校生に募集し、「ホタル子池」という名前に決定しました。

成虫を発見

ホタル子池のゴミ拾いなどをしながら環境を整えてきた結果、ホタル子池で７月に１匹ホタルの成虫を見つけることができました。がんばって活動してきたぼくたちに成虫が会いにきてくれたのかと思いました。９月頃には、ホタルが卵を産む場所ともなるコケがホタル子池に植えてさました。そして、１０月には池の中に２匹のホタルの幼虫を見つけることができました。

（団体の部）箱島（はこしま）こどもホタレンジャーの会（群馬県）

活動レポート９枚中２枚抜粋



こどもホタレンジャー　活動レポート用紙③

団体・グループ名

箱島こどもホタレンジャーの会

活動の場所（様子や環境など）

東吾妻町箱島ホタル保護地周辺

（鳴沢川・竹之沢川）

タイトル

ホタルと人が暮らす自然を守ろう！

活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

私たちの住む箱島では、ホタルがたくさん舞う６月下旬になると、毎年、子供を集めてホタル観賞会があります。小さいころから参加していて「ホタルのことをもっと知りたいなあ」と興味をもつようになりました。そんな時、ホタル保護の会の方から「ホタルや川のことを調べたりホタルを大切にするホタレンジャーの活動を始めよう」という話がありました。そこでホタルに興味のある私たち32名が集まって『箱島こどもホタレンジャーの会』をつくりました。３つの班に分かれて班の旗をつくり、活動する時の約束を決めました。①ホタルを楽しく学ぶ②川虫の観察をよくする。③勝手な行動をしない。私たちは、ホタル保護の会の方にいろいろ教えてもらいながら、ホタルや川や自然を大切にする活動に取り組んでいます。

◆活動レポート用紙は、活動をした子どもたちが中心に記入してください。

こどもホタレンジャー　活動レポート用紙②

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

活動テーマ①「ホタル第一保護地の水はどこからどこへ」

７月29日(日)に、ホタル第一保護地の水がわき出る所から吾妻川に合流する所まで、ゴミをひろったり、水生こん虫や植物の様子などを観察したりウォークラリーのクイズをこたえたりしながらみんなで、Nぎりを歩きました。

上流でカワニナの説明を聞きました。石をひっくりかえすと小さいカワニナがたくさんついていました。少し下流にくると親指くらい大きなカワニナがいるのでびっくりしました。上流はあがきれいでサワガニもいました。

川ぞいを歩いているな所のおじいさんが昔の話をしてくれました。川であがきをとく時、水がきれいだったことや映画館があったことを教えてくれました。さらに、ちいさいとつぶり虫やたこのあしがあったり、ミトボン玉の実という木の実を拾ったりしました。

下流では、川に入って水生こん虫を観察しました。石のうらがわには、クロ虫がはりついていました。魚つりのえさに使うと聞きました。

クイズでは、昔のトイレやマスゴせいのことなどの知識が強になりました。

◆活動レポート用紙は、活動をした子どもたちが中心に記入してください。